

■ 中学3年生になったらピロリ菌検査

平成30年度より、加西市は加西市医師会と連携し、「胃がんゼロのまち」を目指し、中学3年生の希望者を対象に「ピロリ菌検査および除菌治療事業」を始めました。

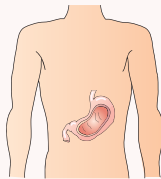


事業の主な内容は次の①～③で、費用は加西市がすべて負担します。

- ①尿検査（ピロリ菌の感染を調べます）
 - ②精密検査（吐き出した息で感染を確認します）
 - ③除菌治療（1週間の内服治療を行います。治療後に除菌効果の確認検査も行います）
- ※除菌治療については、高校1～3年生が対象

「ピロリ菌」ってどんな菌？

正式には「ヘリコバクター・ピロリ」という細菌です。免疫機能が未熟な幼少期に感染することが多く、一度感染すると除菌しない限り胃にすみ続けます。



ピロリ菌に感染すると、菌から発するアンモニアや毒素などによって、胃の粘膜に炎症（胃炎）が起こります。この状態が長く続き、進行すると胃の粘膜が薄くなり「萎縮性胃炎」を起こします。また、「胃潰瘍」や「十二指腸潰瘍」を起こすこともあります。

一番問題なのは「胃がん」の原因になることです。胃がんの患者さんの95%がピロリ菌に感染しているとされ、ピロリ菌に全く感染したことがない人と比べると胃がんになる確率が高くなります。胃の病気以外では、貧血やじんましんの原因になることもあります。

■ 令和元年度の実施状況

●対象者／市内中学校、特別支援学校、市外中学校へ通学している3年生（391名）

●時期／H31.4～R1.5月

●検査委託先／加西病院

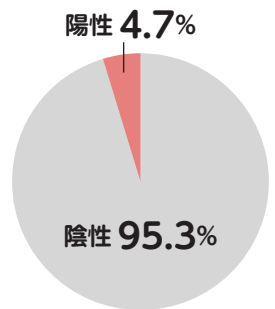
●受診率／98.0%（H30年度90.1%）

●検査結果／陰性（ピロリ菌感染の可能性が低い）は95.3%。陽性（ピロリ菌感染の可能性が高い）は4.7%

●状況／

陽性と判定された方は、市立加西病院で精密検査を受けていただくよう案内していますので、順次受診されている状況です。

なお、精密検査の結果「陽性」となった方には除菌治療に関する説明を医師より行っています。希望者は、高校1年生から3年生の間に除菌治療を受けていただくことができます。



■ 令和2年度のピロリ菌検査

市内の中学校、特別支援学校、市外の中学校に通学されている3年生を対象に5～6月頃に実施します。市内の学校に通学されている方は、学校を通じてご案内します。また、市外の学校に通学されている方には、案内をご自宅に送付します。検査を希望する方は、指定日に尿を学校または健康課に提出していただきます。

尿検査の結果は、約1カ月後に健康課より個別通知します。必ずご確認ください。



ピロリ菌の感染を調べる尿検査

■精密検査、除菌治療について

平成30年度・令和元年度の尿検査で「陽性」と判定され、まだ精密検査を受けていない方は、早めに検査を受けるようにしましょう。



また、精密検査の結果「陽性」で除菌治療を希望される場合は、高校3年生までに治療を受けるようにしましょう。

※精密検査および除菌治療については、市立加西病院（予約制）で実施しています。詳しくは、結果通知とともに送付している「精密検査のご案内」をご確認ください。

■「町ぐるみ健診」でピロリ菌検査

町ぐるみ健診では、20歳以上の市民を対象に「胃がんリスク検診」を実施しています。血液中の抗体・酵素の状態を確認し、ピロリ菌の感染有無と胃粘膜の萎縮度を確認します。検査を希望される方は、広報かさい4月号と一緒に配布している「健診ガイドブック」をご確認の上、添付されている“町ぐるみ健診申込書”で申し込んでください。なお、この検査は一部対象外となる方があります。ご注意ください。

※町ぐるみ健診の結果は、健診日から約5～6週間後に自宅に届きます。精密検査を要する場合は、精密検査のご案内を同封します。必ず医療機関を受診してください。

年に一度は“がん検診”

がんは死因の第一位で、2人に1人がかかる身近な病気です。「家族のこと優先で、自分のことは後回し」、「私は元気だから、大丈夫」と思っていませんか？自覚症状がない時期から定期的ながん検診を受けることが、とても大切です。早期に発見できると身体への負担も軽く、治療効果も高くなります。

加西市では、町ぐるみ健診（集団健診）と医療機関健診（個別健診）でがん検診を受けられます。詳しくは「健診ガイドブック」に掲載しています。ご自身の生活スタイルに合わせて年に一度はがん検診を受けるようにしましょう。

ひまわりルーム参加者の募集

問合せ先／こども未来課 ☎42-8726
fax42-8731 kodomo@city.kasai.lg.jp

ひまわりルームの「ひよっこタイム」「わくわくタイム」は、保育園やこども園に就園していない幼児が初めて経験する集団遊びの場です。保育士による歌や手遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどの時間があり、遊びながら社会性を身につけることもできます。また、子育てに関する不安や悩みを気軽に相談員に相談できます。親子で遊んで子どもの成長を促し、育児の不安を解消しましょう。



	ひよっこタイム	わくわくタイム
対象	市内在住で1歳以上2歳6カ月未満の未就園児とその保護者	市内在住で2歳6カ月以上の未就園児とその保護者
開催日・定員	水曜日 親子60組	金曜日 親子40組
利用方法	登録し週1回利用（10:00～11:30）	登録し週1回利用（10:00～11:30）
開設場所	健康福祉会館 第2棟2階 ひまわりルーム（児童療育室）☎④6704	
申込開始日	4月1日（水）から受付を開始します（先着順）。	
申込方法	電話・FAXまたは開設場所に来室し、登録してください。	
その他	・「ひよっこタイム」は4月8日（水）、「わくわくタイム」は4月10日（金）から開設。 費用は無料。生後3カ月未満の乳児の来室はできません。 ・「ひよっこタイム」と「わくわくタイム」両方の登録はできません。	

※ひまわりルームの子育て支援事業は、加西市からNPO法人まーぶるキッズに委託し実施しています。